週刊 観光経済新聞

宿泊・旅行業・運輸・自治体（観光全般）

第2部

中学教育旅行特集

びわ湖・近江路で農山村の暮らし

修学旅行で人と経済の活性化へ

日本のほぼ中央に位置するわが国最大の湖「琵琶湖」。その琵琶湖の北部から南東部までの広域4市13町で構成する「びわ湖・近江路観光圏」は、恵まれた地域資源を生かした農山漁村、それぞれの暮らしを体験できる、日本のふるさとといえる。

琵琶湖や伊吹・鈴鹿山系に抱かれ、美しく多様な農村景観と自然環境に恵まれ、さらには、京都にも近く、万葉の時代から歴史の表舞台ともなってきた地域だ。井伊直弼や石田三成、茶々・初・江の浅井三姉妹など歴史に登場する多くの人物を輩出し、数々の歴史遺産、さらには湖東三山や永源寺、観音の里といった仏教などが相まって、多様な文化が生まれてきたのだ。滋賀県のびわ湖・近江路観光圏協議会に現状を聞いた。

教育旅行の受け入れに向けて

びわ湖・近江路に住む観光圏の取り組みが熱を帯び、光を放ちつつある。者がこの地を愛する理由、誇りを語り、伝え、訪れる側、迎える側それぞれの人々が、自分と自分を取り巻く人々を認め、自分が存在することの意義、価値に気付き、明日の生きる力を得ることができる人と心が高まる旅、それが「びわ湖・近江路観光圏」が目指す教育旅行の姿だ。豊かな自然と歴史遺産、文化が満ち溢れるびわ湖・近江路野田舎体験推進協議会」の受け入れ家庭だ。

「別れ際に『おばちゃんの家でよかった。帰りたくないわ』と子ども達が言ってくれて、心のふれあいができ、温かい気持ちにさせてもらった。ぜひ、次も受け入れたい」と語るのは、7月に子どもプロジェクトの羽衣伝説の余呉町、木之本地蔵の門前町木之本町、琵琶湖から東は鈴鹿山系までの広大な東近江市、牛若丸 源義経元服の地・竜王町 そして、優れた武人、かつ、茶の湯「利休七哲」の一人としても知られる武将蒲生氏郷公と近江日野商人を輩出した日野町。森林資源が豊富で、田園地帯も広がり、近江米、果樹、野菜など県下で最も農業が盛んな地域だ。

また、農村の暮らしや生業、五個荘商人や日野商人といった近江商人の精神と生き様が肌で感じられる地域資源と体験メニューが豊富にそろっている。特産品に、永源寺こんにゃくや京野菜でも知られる日野菜、たくさんの田舎料理などがあり、食体験にも事欠かない。また、琵琶湖でのドラゴンボート体験、渓流釣り、沢登りなど、アウトドアの体験メニューも多く、とりわけ、県下でいち早く農村ホームステイに取り組んだ地域としても注目されている。

びわ湖・近江路の農村ホームステイ

農村ホームステイができる地域が、圏域の中で日野町に100軒、米原市の伊吹地区に80軒ある。それぞれ、町の中心部からの移動時間は、最長でも20分と、非常にコンパクトだ。なおかつ、日野町は最大400人、米原市も320人、計720人を受け入れ可能と、大きなキャパシティを誇る。こんなにコンパクトで大きな受け入れ人数を持つ地域は、全国的にも数少ないという。現在、日野町では来春に2校、米原市も来秋に2校の教育旅行の受け入れが決定するなど、多くの問い合わせが寄せられている。

琵琶湖・近江路観光圏内の各市町キャッチフレーズ

【湖北地域】

奥琵琶湖（琵琶湖の最北部）の西浅井町、天女山麓の豊富な農村資源に恵まれた米原市、戦国の一時期、羽柴秀吉や山内一豊が城主を務めた長浜市。この湖北地域は、織田信長、浅井長政と三姉妹、羽柴秀吉城のある長浜市。この湖の羽衣伝説の余呉町、木之本地蔵の門前町木之本町、琵琶湖から東は鈴鹿山系までの広大な東近江市、牛若丸 源義経元服の地・竜王町 そして、優れた武人、かつ、茶の湯「利休七哲」の一人としても知られる武将蒲生氏郷公と近江日野商人を輩出した日野町。森林資源が豊富で、田園地帯も広がり、近江米、果樹、野菜など県下で最も農業が盛んな地域だ。

また、農村の暮らしや生業、五個荘商人や日野商人といった近江商人の精神と生き様が肌で感じられる地域資源と体験メニューが豊富にそろっている。特産品に、永源寺こんにゃくや京野菜でも知られる日野菜、たくさんの田舎料理などがあり、食体験にも事欠かない。また、琵琶湖でのドラゴンボート体験、渓流釣り、沢登りなど、アウトドアの体験メニューも多く、とりわけ、県下でいち早く農村ホームステイに取り組んだ地域としても注目されている。

びわ湖・近江路の農村ホームステイ

農村ホームステイができる地域が、圏域の中で日野町に100軒、米原市の伊吹地区に80軒ある。それぞれ、町の中心部からの移動時間は、最長でも20分と、非常にコンパクトだ。なおかつ、日野町は最大400人、米原市も320人、計720人を受け入れ可能と、大きなキャパシティを誇る。こんなにコンパクトで大きな受け入れ人数を持つ地域は、全国的にも数少ないという。現在、日野町では来春に2校、米原市も来秋に2校の教育旅行の受け入れが決定するなど、多くの問い合わせが寄せられている。

【湖東地域】

国宝彦根城の35万石城下町として栄えた彦根市から、多賀大社や紅葉の名所、西明寺・百済寺・金剛輪寺の湖東三山などの名所がある多賀町、甲良町、豊郷町、愛荘町まで大阪の小学生を受け入れた「三方よし！近江日野田舎体験推進協議会」の受け入れ家庭だ。

【湖北地域】

奥琵琶湖（琵琶湖の最北部）の西浅井町、天女山麓の豊富な農村資源に恵まれた米原市、戦国の一時期、羽柴秀吉や山内一豊が城主を務めた長浜市。この湖北地域は、織田信長、浅井長政と三姉妹、羽柴秀吉城のある長浜市。この湖の羽衣伝説の余呉町、木之本地蔵の門前町木之本町、琵琶湖から東は鈴鹿山系までの広大な東近江市、牛若丸 源義経元服の地・竜王町 そして、優れた武人、かつ、茶の湯「利休七哲」の一人としても知られる武将蒲生氏郷公と近江日野商人を輩出した日野町。森林資源が豊富で、田園地帯も広がり、近江米、果樹、野菜など県下で最も農業が盛んな地域だ。

また、農村の暮らしや生業、五個荘商人や日野商人といった近江商人の精神と生き様が肌で感じられる地域資源と体験メニューが豊富にそろっている。特産品に、永源寺こんにゃくや京野菜でも知られる日野菜、たくさんの田舎料理などがあり、食体験にも事欠かない。また、琵琶湖でのドラゴンボート体験、渓流釣り、沢登りなど、アウトドアの体験メニューも多く、とりわけ、県下でいち早く農村ホームステイに取り組んだ地域としても注目されている。

びわ湖・近江路の農村ホームステイ

農村ホームステイができる地域が、圏域の中で日野町に100軒、米原市の伊吹地区に80軒ある。それぞれ、町の中心部からの移動時間は、最長でも20分と、非常にコンパクトだ。なおかつ、日野町は最大400人、米原市も320人、計720人を受け入れ可能と、大きなキャパシティを誇る。こんなにコンパクトで大きな受け入れ人数を持つ地域は、全国的にも数少ないという。現在、日野町では来春に2校、米原市も来秋に2校の教育旅行の受け入れが決定するなど、多くの問い合わせが寄せられている。

【湖東地域】

国宝彦根城の35万石城下町として栄えた彦根市から、多賀大社や紅葉の名所、西明寺・百済寺・金剛輪寺の湖東三山などの名所がある多賀町、甲良町、豊郷町、愛荘町まで大阪の小学生を受け入れた「三方よし！近江日野田舎体験推進協議会」の受け入れ家庭だ。

【湖北地域】

奥琵琶湖（琵琶湖の最北部）の西浅井町、天女山麓の豊富な農村資源に恵まれた米原市、戦国の一時期、羽柴秀吉や山内一豊が城主を務めた長浜市。この湖北地域は、織田信長、浅井長政と三姉妹、羽柴秀吉城のある長浜市。この湖の羽衣伝説の余呉町、木之本地蔵の門前町木之本町、琵琶湖から東は鈴鹿山系までの広大な東近江市、牛若丸 源義経元服の地・竜王町 そして、優れた武人、かつ、茶の湯「利休七哲」の一人としても知られる武将蒲生氏郷公と近江日野商人を輩出した日野町。森林資源が豊富で、田園地帯も広がり、近江米、果樹、野菜など県下で最も農業が盛んな地域だ。

また、農村の暮らしや生業、五個荘商人や日野商人といった近江商人の精神と生き様が肌で感じられる地域資源と体験メニューが豊富にそろっている。特産品に、永源寺こんにゃくや京野菜でも知られる日野菜、たくさんの田舎料理などがあり、食体験にも事欠かない。また、琵琶湖でのドラゴンボート体験、渓流釣り、沢登りなど、アウトドアの体験メニューも多く、とりわけ、県下でいち早く農村ホームステイに取り組んだ地域としても注目されている。

びわ湖・近江路の農村ホームステイ

農村ホームステイができる地域が、圏域の中で日野町に100軒、米原市の伊吹地区に80軒ある。それぞれ、町の中心部からの移動時間は、最長でも20分と、非常にコンパクトだ。なおかつ、日野町は最大400人、米原市も320人、計720人を受け入れ可能と、大きなキャパシティを誇る。こんなにコンパクトで大きな受け入れ人数を持つ地域は、全国的にも数少ないという。現在、日野町では来春に2校、米原市も来秋に2校の教育旅行の受け入れが決定するなど、多くの問い合わせが寄せられている。

【東近江地域】

琵琶湖の東に位置するのが東近江地域。織田信長の居城安土城があった安土